

令和 3(2021)年度 自主講座

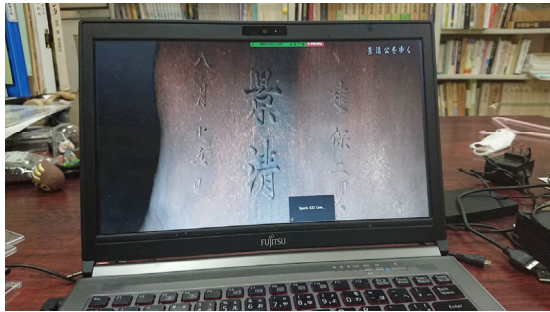
NO.	講座・講師名	講 座 目 的	講 座 内 容	講 座 日 程 等
1	宮崎市 地域のお宝発掘・発展・発信事業 成果報告会 教授 永松 敦	4 年間実施したお宝事業の成果、HP・VTR・ガイドマップを制作した地場業者（鉱脈社・ミチプロ）とともに、地域住民、および、関連住民らと地域づくりの将来について考える。	オンライン講座。前半 2 時間は VTR 上映とホームページ、ガイドマップを永松が紹介 後半 2 時間は地域住民、関連住民をパネリストとして、4 年間の成果を振り返り、地域住民と関連住民との交流、伝承文化の未来への活用法を、市民とともに考える場とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5 月 8 日(土) ・ 13:30～17:00 ・ 全 1 回 ・ 100 人募集 ・ 一般市民 ・ オンライン開催
2	「 ^{ワタシ} 私」の中に社会が映る ～高校生のための社会心理学～ 教授 川瀬 隆千	宮崎県内の高校生に心理学や社会心理学に興味を持ってもらうため	社会心理学の考え方や研究方法を解説しながら、「私」と社会の関係を探り、「私とは何か？」を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月 27 日(火) ・ 18:30～20:30 ・ 全 1 回 ・ 100 人募集 ・ 県内高校生 ・ オンライン開催
3	英語教科書コーパスから分かること 教授 福田 稔	英単語に着目して英語教科書を分析することで、様々な事実が判明します。本講座を通して、「自信を持って学校英語を教える」「自信を持って学校英語を学ぶ」という意識を高めることができると思っています。	令和 2 年度より小学校では英語が教科化されました。そこで、講座の前半では、小学校の英語教科書をコーパス（電子データ）化して、英単語に着目した分析を行うことで判明したことを紹介します。後半では、紙媒体の英語教科書をコーパスにする方法や、英単語を覚えるときに注意する点を紹介します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月 19 日(木) ・ 13:30～15:50 ・ 全 1 回 ・ 30 人募集 ・ 英語に関心のあ る市民、教員、 学生、生徒 ・ オンライン開催

4	<p>教育機関・地域と連携した防災教育 (第11回ストーリーウォッチング)</p> <p>教授 辻 利則</p>	<p>将来を担う子供たちへの防災教育として、平時から災害に備えた取り組みについて、高齢者、障がい者など含めて実践活動を行い、地域の役割、自分にもできることを理解してもらい、さらに子供たちを通して若い世代の地域参加を促すことを目的とする。</p>	<p>小学生を対象に、教育機関と連携し、地震や津波、洪水など災害時に必要な心構え、特に普段から考えておくべきことについて講座（35人程度のクラスで4回程度）を行う。また、実際に地域の危険箇所や災害時に重要となる避難場所などを知るために調査（全体1回）を行う。調査は、地域住民、障がい者団体、そして本学の大学生を募り、最後に危険箇所、避難場所等を地図上に記入してまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業 11月17日(水) ・調査 11月30日(火) 12月2日(木) ・8:00～13:00 ・200人募集 ・小学生、地域住民（障がい者）、大学生
5	<p>TOEICのスコアを上げる秘訣</p> <p>准教授 スコット ビンガム</p>	<p>TOEIC テストのスコアを上げる効果的方法を受講者に紹介する。</p>	<p>TOEIC は英語を母国語としない者が自身の英語力を測るための最も有効な手段のひとつです。また、多くの企業や組織は採用、又は従業員の昇進を決定する際には TOEIC のスコアを基準にします。従って、TOEICの得点とは多くの日本人にとって” 成功への道” 考えられる事が多いでしょう。</p> <p>過去 10 年余り、宮崎公立大学に於いてこの TOEIC 準備コースを教えてきました。そして、この 10 年間学生達と TOEIC のスコアを伸ばす為の大切な方法を共有してきました。このコースでは、受講者の方々にその最も重要な方法の幾つかをご紹介していきたいと思います。また、このコースは殆ど英語で行われ、日本語は殆ど使用されない為、受講者は基本的な英会話力が必要です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・12月21日(火) ・19:00～21:00 ・全1回 ・20人程度募集 ・英語のレベルアップを考えている方 ・オンライン開催

6	<p>広告業界で日本・グローバル企業の双方から学んだ交渉力</p> <p>特任教授 西村 勇</p>	<p>ビジネスパーソンとして世界で通用するコミュニケーション力を磨く</p>	<p>世界第1位のメディア・エージェンシー、グループエムの日本支社、グループエム・ジャパン株式会社で、新規ビジネス統括を行う荒垣氏が、外資系企業が商品・サービスを日本で導入する際や、逆に日本企業の海外進出において、サービスを世の中に浸透させるまでのプロセスなどを説明する。</p> <p>日本、海外の双方の文化の違いを踏まえ、円滑にコミュニケーションを進め、時に強く交渉するテクニックなどを紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2月4日(金) ・18:30～20:30 ・全1回 ・30人程度募集 ・学生、社会人 ・オンライン開催
7	<p>大学と地域連携—地域伝承から商品化 地域ブランドへの試み—</p> <p>教授 永松 敦</p>	<p>地域のお宝発掘・発展・発信事業を通して、大宮地区の伝承文化を活用した新たな経済活動について紹介し、今後の地域活動につなげる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10:00～12:00 大宮地区フットパス 景清廟～下北方古墳群～皇宮屋 下北方自治公民館にて、景清公と疫病除けの版本刷り体験 (参加費無料) ・13:30～15:30 大宮地区の映像上映、シンポジウム 大宮地区下北方町東西区会長 野中高志 デザイナー 井上喜司 画家 水元博子 hapihapi 濱本悟史 柿の葉すし坂本 坂本重幸 	<ul style="list-style-type: none"> ・2月6日(日) ・13:00～15:40 ・全1回 ・50人募集 ・一般市民 ・オンライン開催

8	<p>コミュニケーションとは話すことだけではありません。 なぜ異文化間コミュニケーションを学ぶ事が極めて重要なのでしょうか。</p> <p>准教授 スコット ビンガム</p>	<p>このコースは異文化間コミュニケーションの基本概念を紹介するのが目的です。</p>	<p>日本中で何千もの人が英語またはその他の言語を学んでいます。 それらの人達はスピーチ、ヒヤリング、ライティング、リーディング、そして文法力をつけようと長時間を費やしています。しかし、文化がどれだけ私たちの間でのコミュニケーションに影響を与えているか、そして、文化の違いが、いかに効果的コミュニケーションに重大な課題を与えるか、 については殆ど学んでいません。 異文化間コミュニケーションのクラスでは、文化が私たちのコミュニケーションにどのように影響しているかを学びます。同じ文化で育った者同士、そしてさらに重要なのは異文化で育った人達とのコミュニケーションです。 このコースでは異文化間コミュニケーションへの基本概念のほか、流暢に、そして効果的に英語を話せるようになる為にいかに異文化間コミュニケーションが重大かを紹介します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月8日(火) ・ 19:00～21:00 ・ 全1回 ・ 50人程度募集 ・ 興味のある方 ・ オンライン開催
9	<p>『元彼の遺言状』を読む</p> <p>准教授 楠田 剛士</p>	<p>宮崎ゆかりの近現代文学の作品やその特徴について市民向けに解説し、文学への興味関心を高める。</p>	<p>今話題の小説を（ネタバレせずに）読み解きます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3月6日(日) ・ 10:00～12:00 ・ 全1回 ・ 20人募集 ・ 一般市民 ・ オンライン開催

10	採用広告だけでなく、学生と共に成長するためのインターンシップセミナー 科目コーディネーター担当講師 新村 拓哉	これまでインターンシップをあまり活用していない県内企業の人事担当者や中小企業のインターンシップの活用方法を伝える。	インターンシップの受け入れ企業担当者やインターンシップ・コーディネートを事業として行う企業(株式会社 ATOMica) 担当者と実践的インターンシップのモデルケース等を紹介しつつ、インターンシップのより良い活用方法についてディスカッションを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・3月10日(木) ・16:00～18:00 ・全1回 ・10人程度募集 ・県内企業人事担当者及び中小企業の経営者 ・オンライン開催
11	性表現の倫理学 准教授 川瀬 和也	性表現について、倫理的な観点からどのような検討がなされているかを、理解を深めてもらう。	ポルノ小説やブルーフィルムなどの性的な表現はどのような理由で規制されてきたのでしょうか。私たちが生きる現代の社会にもあふれている性的な表現は、どの程度、またどのような意味で、有害なのでしょうか。ジェンダー不平等の問題とも絡めながら、性表現の「倫理」について考えてみましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・3月20日(日) ・15:00～17:00 ・全1回 ・50人募集 ・高校生以上 ・オンライン開催
12	よみがえる江戸時代の宮崎2 教授 大賀 郁夫	江戸時代の宮崎についての理解を深める	江戸時代の宮崎で起こった事件とその解決法を通して、江戸時代の宮崎とそこに生きた人々の価値観について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・3月23日(水) ・10:00～12:00 ・全1回 ・20人程度募集 ・一般市民 ・オンライン開催
13	現代演劇、現代パフォーマンス入門 准教授 村上 幸太郎	今日イギリスで上演されている演劇やパフォーマンスについての理解を深める。	今日イギリスで上演されている演劇やパフォーマンスのさまざまな形態について専門家による解説を交えながら紹介してもらいます。話題の小説を(ネタバレせずに)読み解きます。	<ul style="list-style-type: none"> ・3月25日(金) ・18:00～20:00 ・全1回 ・30人程度募集 ・一般市民、学生 ・オンライン開催

講 座 名		宮崎市 地域のお宝事業 成果報告会	
実施日時等	令和3年5月8日（土） 13時30分～17時00分	全 1 回	
会 場	宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信		
講 師	宮崎公立大学 教授 永松 敦 南九州大学 健康栄養学部 管理栄養学科 教授 竹之山 慎一 宮崎大学 地域資源創成学研究科 講師 鈴木 良幸 和田の金閣寺踊り保存会長 服部 律子 ・ 養蜂家 服部 学		
共 催 者	なし		
後 援	なし		
その他スタッフ	なし		
受 講 料	無料		
配付資料等	無		
募 集 定 員	50 名		
対 象	一般市民		
受 講 者 数	受講申込者数： 18 名 受 講 者 数： 41 名（当日参加者含む）		
【講座の内容】		【講座風景写真】	
<p>13時30分～15時00分</p> <p>大宮地区での活動のVTR4種を上映「大宮地区の活動」「景清公を歩く」「神武様を歩く」「宮崎城を歩く」を上映して、各々の解説を行った。</p> <p>15時00分～17時00分</p> <p>シンポジウム「地域創生と内外住民との関係」住民の定義について 在地の住民、新住民、商店など外来ながら職場のある住民等をいかにつなげるか、を検討。地域の伝承文化を新住民、関係住民がどのように活用し、共に地域の活動、および経済を活性化させるかの実践例を報告。地元住民2名を交えて意見交換を行った。</p>		<p>景清の石塔</p> 	
【講師コメント】			
<p>宮崎県、宮崎市の関係者、地域創生の関係者、本学学生からの参加が多くみられた。本事業にかかわった外部の研究者と、大宮地区内の2名の住民を交えての話し合いとなり、今後の地域づくりの活動のためには有益であった。ただ、地域協議会の役員は高齢者が多いため、参加したくてもどのように参加できるのかがうまく伝えられなかったのは今後の課題として残る。</p>			

宮崎公立大学 自主講座

オンライン 成果報告会

地域のお宝発掘・発展・発信事業
(宮崎市大宮地区) を終えて

第1部 13:30~15:00

上映会

大宮地区の活動
神武様を歩く
景清公を歩く
宮崎城を歩く

5月8日 (土)

解説 永松 敦 (本学教授)



第2部 15:00~17:00

シンポジウム

地域創生と内外住民との関係

パネリスト

地域住民 養蜂家 服部 学

未定

未定

南九州大学健康栄養学部准教授 竹之山 慎一

宮崎大学地域資源創成学部講師 鈴木良幸


※オンライン スマホ対応可

司会 永松 敦

お申込み・お問い合わせ

080-6406-5493 oomiya_otakara@yahoo.co.jp

主催 宮崎公立大学民俗学研究室

講座名	「私」の中に社会映る～高校生のための社会心理学～	
実施日時等	令和3年7月27日（火）18時30分～20時30分	全 1 回
会場	宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講師	宮崎公立大学 教授 川瀬 隆千	
共催者	なし	
後援	なし	
その他スタッフ	なし	
受講料	無料	
配付資料等	なし	
募集定員	申込者全員受講	
対象	高校生のみ	
受講者数	受講申込者数： 38 名 受講者数： 34 名	
<div>【講座の内容】</div> <p>本講座は高校生を対象に、個人と社会の関係について解説したものである。</p> <p>「私」は社会の産物である。「私」は周りの人々や文化の影響を受けて作られる。そして、そのようにして作られた「私」が、今度は周りの人々や社会に影響を及ぼす。このように、「私」と「社会」は密接につながっている。</p> <p>本講座では、社会心理学の考え方や研究方法の解説も交えながら、「私」と「社会」の関係について、特に、同調、自己呈示、文化的自己観、少数派影響の4つの観点から検討した。</p> <p>進路情報なども提供しながら、社会の一員として責任を果たしながら、社会をより良い方向に変えていくことについて考えを深めた。</p>		
<div>【講座風景写真】</div> 		
<div>【講師コメント】</div> <p>リクエストがあったので、2月に実施したのと同じ内容で再び実施した。今回は予想以上に3年生の参加が多かった。</p> <p>心理学に興味を持っている生徒も多かったようで、参加者はたいへん熱心に講義を聞いてくれた。「自分の経験からも考える事ができて分かりやすかった」「共感できる部分が多々ありとてもためになりました」「心理学を少しでも知ることができて、とても楽しかったし良い経験になった」「視覚的な理解もすることが出来て、分かりやすかった」「自分がこれからするべきことが明確になった気がしました」などの感想が寄せられた。</p>		

宮崎公立大学オンライン自主講座



「私」 の中に社会が映る ～高校生のための社会心理学～



令和3年 7月27日(火曜日)

時間：18時30分～20時30分

- * 高校生のみを対象とした講座で受講料は無料です。
(通信料はご負担ください)
- * 申込みいただいた方は全員受講できます。



高校生に心理学や社会心理学に興味を持ってもらうための、体験授業的な講座です！

「私」は社会の産物です。「私」は周りの人々や文化の影響を受けて作られるのです。そして、そのようにして作られた「私」が、今度は周りの人々や社会に影響を及ぼします。社会心理学の考え方や研究方法の解説も交えながら、私と社会の関係を探り、「私とは何か？」を考えます。

講師 川瀬 隆子 宮崎公立大学 教授

受講方法

自宅で受講

WEB会議システムZoomを利用
(インターネット環境が必要)

ご注意ください！

Zoomによる参加が可能な方に限ります。Zoomの利用方法等について、本学による説明や技術的なサポートは致しかねます。

申込方法

お申込みはEメールにて受付いたします。
必要事項を本文に入力して申込受付期間中に送信してください。

メールアドレス

mmukoza@miyazaki-mu.ac.jp
「@miyazaki-mu.ac.jp」の受信許可設定をお願いします。

必要事項

表題に「心理学講座を受講希望」
本文に①氏名、②高校名、③学年、④電話番号を記載

申込受付期間

令和3年6月28日(月)～7月26日(月)

*お申し込みいただいた方全員にメールにてZoomのミーティングIDおよびパスワードをお送りします。

*申込み後5日以内に返信がない場合は、受信許可設定を確認してお手数をかけますがもう一度送信してください。

宮崎公立大学公式SNS

公式YouTube



公式Twitter



公式LINE

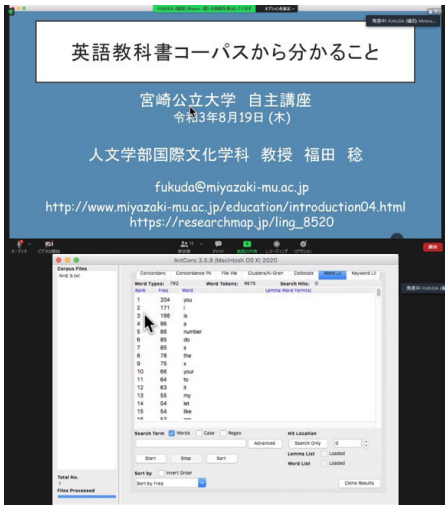


お問合せ先

宮崎公立大学地域研究センター(凌霄会館2階)

TEL：0985-20-4772 (土・日、祝日も除く9:00～17:00)

講座名	英語教科書コーパスから分かること	
実施日時等	令和3年8月19日（木） 13時30分～15時50分	全 1 回
会場	宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講師	宮崎公立大学 教授 福田 稔	
共催者	なし	
後援	なし	
その他スタッフ	なし	
受講料	無料	
配付資料等	講座中は、Zoom でパワーポイント資料を示した。これを（別紙の）PDF にしたファイルを Moodle に載せて、ダウンロードできるようにした。	
募集定員	30 名	
対象	英語に関心のある市民、教員、学生、生徒	
受講者数	受講申込者数： 13 名 受講者数： 10 名	

<p>【講座の内容】</p> <p>令和2年度より小学校では英語が教科化されました。これに関連して、小中学校の先生に面談調査を行う中で、教科書の語彙研究の必要性を感じました。そこで、本講座の前半では、(1)学習指導要領（小中学校外国語）が求めている語彙力についての確認、(2)コーパス（電子データ）についての説明、(3)小学校の英語教科書をコーパス化して、英単語に関して判明したことを紹介しました。後半では、特に、(4)紙媒体の英語教科書をコーパスにする一般的な方法、(5)その問題点と課題、(6)今回私が考えた新しいコーパス構築法について説明しました。</p>	<p>【講座風景写真】</p> 
---	--

<p>【講師コメント】</p> <p>現在の学習指導要領によると、中学校卒業時に英単語 2,500 を学ぶ必要があります。これは英和辞典の高校基礎レベルの語彙数です。このような現実を知り、ただ傍観するのでなく、何とかしてはという思いに駆られました。私にできることは文法や語彙学習での支援ですが、まず「小学校で何を学ぶのか」を知るために、教科書コーパスを自分で作ってみようと考えました。私自身は、パソコン音痴ですが、それでも「ここまでできる」ということを受講生に分かって頂ければ幸いです。参加者数は少なかったのですが、貴重な質問や意見を頂きまして、大変有意義な講座となりました。準備の段階で、本学の曾我文敏先生に小中学校の先生を紹介して頂きました。また、面談などで宮崎市内の小中学校の先生から貴重な情報を教えて頂きました。感謝申し上げます。</p>

宮崎公立大学オンライン自主講座



英語教科書コーパス から分かること

令和2年度より小学校では英語が教科化されました。そこで、講座の前半では、小学校の英語教科書をコーパス（電子データ）化して、英単語に着目した分析結果を紹介します。後半では、紙媒体の英語教科書をコーパスにする方法や、英単語を覚えるときに注意する点を紹介します。

講師 福田 稔（宮崎公立大学 教授）

日時 8月19日(木) 13:30～16:00
オンライン開催
(WEB会議システムZoom使用)

対象者 英語や英語教育に関心のある方

定員 30名程度（応募多数の場合抽選）



受講料無料

WEB会議システム
Zoomを使用します

ご注意

講座を視聴するための通信料（インターネット料金）は、受講生の負担となります。

ご注意

Zoomによる参加が可能な方に限りです。Zoomの使用法等について、本学による説明や技術的なサポートは致しかねます。



宮崎公立大学公式SNS

公式YouTube



公式Twitter



申込方法

お申込みはEメールにて受付いたします。必要事項を本文に人力して申込受付期間中に送信してください。

メールアドレス

mmukoza@miyazaki-mu.ac.jp

『@miyazaki-mu.ac.jp』の受信許可設定をお願いします。

必要事項

表題に「英語講座を受講希望」と記載
本文に①氏名、②学校名・所属先など、
③連絡のつく電話番号

ご提供いただいた個人情報は本講座の運営および統計分析に使用し、これらの目的以外に使用することはありません。

申込受付期間

令和3年7月6日(火)～8月5日(木)必着

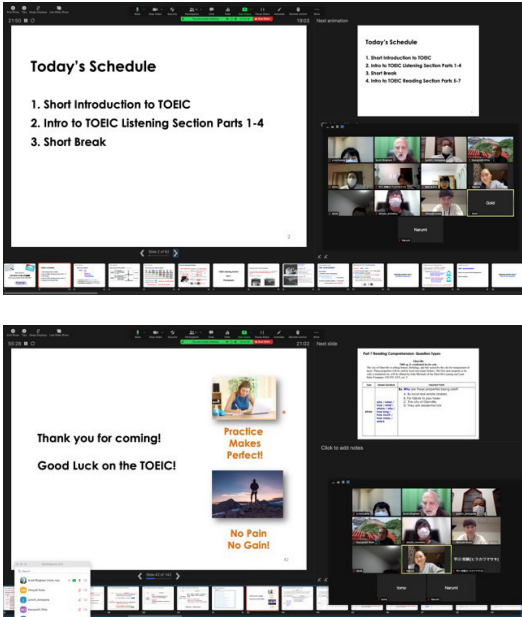
* 受講者の決定はメールにて8月16日頃にお知らせします。

* 申込み後5日以内に受付返信がない場合は、受信許可設定を確認してお手数をおかけしますがもう一度送信してください。

お問合せ先

宮崎公立大学 地域研究センター（凌雲会館2階） TEL：0985-20-4772（土・日、祝日を除く9:00～17:00）

講座名	教育機関・地域と連携した防災教育（第 11 回ストリートウォッチング）							
実施期間回数	事前授業：3 年 11 月 17 日（水） 地域調査：3 年 11 月 30 日（火）、3 年 12 月 2 日（木） 時間：8 時 00 分～13 時 00 分	全 3 回						
会場	事前授業：宮崎公立大学→西池小（リモート授業） 地域調査：中央西自治区内							
講師	宮崎公立大学 教授 辻 利則							
共催者	西池小学校、中央西まちづくり推進委員会							
後援	なし							
その他スタッフ	なし							
受講料	無料							
配付資料等	なし							
募集定員	200 名							
対象	西池小学校関係者他							
受講者数	小学校参加者数： 165 名（小学生＋教員） 地域の参加者数： 30 名 学生： 21 名							
<div><div><div>【講座の内容】</div><p>本活動は、今年で 11 回目になる。将来を担う子供たちへの防災教育として、平時から災害に備えた取り組みを、高齢者、障がい者など含めて実践活動を行い、地域の役割、自分にもできることを理解してもらい、さらに子供たちを通して若い世代の地域参加を促すことを目的としている。</p><p>活動は、事前授業において、地震や津波、洪水など災害時に必要な心構え、特に普段から考えておくべきことについて学び、その後、実際に地域を調査するものである。</p><p>地域の危険箇所や災害時に重要となる避難場所などを知るために、地域住民の方と一緒に調査し、過去の災害など様々なことを話してもらう。本学の大学生はサポート役として参加する。本年度はコロナ対策として4クラスを2クラスずつ2日に分けて実施した。昨年度と同様に屋内での活動は全て行わず、代わりにタブレットを使って調査箇所を地図上に表示できる Web アプリを作成し、利用してもらった。</p></div><div><div>【講座風景写真】</div><div></div><div><div>調査場所の種類</div><p>調査したところに応じてはまるものを選んで、タッチしてください。</p><table><tr><td>地震</td><td>津波</td><td>大雨・洪水</td></tr><tr><td>交通で危険</td><td>安全な場所</td><td>その他</td></tr></table></div></div></div>			 地震	 津波	 大雨・洪水	 交通で危険	 安全な場所	 その他
 地震	 津波	 大雨・洪水						
 交通で危険	 安全な場所	 その他						
<div><div>【講師コメント】</div><p>昨年度と同様、本年度もコロナ禍の中での開催となり、実施するかどうか検討していたが、小学 5 年生にとってストリートウォッチングは楽しみにしている大きなイベントであるため、万全な対策をして実施することとした。コロナ対策として、3 密になる屋内での活動は全て取りやめ、マスク着用を徹底し、地域の施設訪問でも各施設に対策をお願いした。調査においては、小学校の iPad40 台を活用し、小学生自身が調査データを入力できる Web アプリを用いてデータを入力してもらった。Web アプリは昨年のデータ入力に時間がかかるという反省から文字入力の部分を無くし、代わり音声入力できるようにして調査時間を短縮した。また、子供たちの見守りカード KOTON を施設訪問時に利用し、保護者へ活動を伝えた。本活動は、次年度も引き続き、実施したいと考えている。</p></div>								

講座名	TOEIC のスコアを上げる秘訣！	
実施日時等	令和3年12月21日（火） 19時00分～21時00分	全 1 回
会場	宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講師	宮崎公立大学 准教授 Scott Bingham	
共催者	なし	
後援	なし	
その他スタッフ	なし	
受講料	無料	
配付資料等	All material downloadable at MMU Link website.	
募集定員	20名程度	
対象	TOEIC のスコアアップを目指したい方。英語力のレベルアップを目指したい方。	
受講者数	受講申込者数： 13名 受講者数： 11名	
<div>【講座の内容】</div> <p>During this course, students were given an introduction to the TOEIC exam and taught important strategies to use while taking the exam. Strategies for both the TOEIC Listening and TOEIC Reading exam were included. In addition, the “TOEIC Service List” and the “New General Service List” of the most common English vocabulary used on the TOEIC were provided in order to improve students awareness of vocabulary most often occurring on the TOEIC exams.</p>		
<div>【講座風景写真】</div> 		
<div>【講師コメント】</div> <p>This was a Zoom class, so reaction from and interactions with the students was very limited. I was able to cover all the points I had planned and the students “seemed” to be engaged with the lesson. Although Question and Answer time was given at the end of the lesson, only one question was asked and answered.</p>		

宮崎公立大学オンライン自主講座

TOEICのスコアを 上げる秘訣！

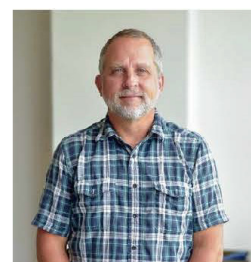
TOEICは、英語を母国語としない者が自身の英語力を測るための最も有効な手段のひとつです。

また、多くの企業や組織は雇用や従業員の昇進を決定する際にTOEICのスコアを基準する場合があります。

従って、TOEICの得点は多くの日本人にとって『成功への道』と考えられることが多いでしょう。

私は過去10年余り、本学においてTOEIC準備コースを教えてきました。そしてこの10年間学生達とTOEICのスコアを伸ばすための大切な方法を共有してきました。

この講座では、受講者の方々にその最も重要な方法の幾つかをご紹介します。



講師 Scott Bingham
(宮崎公立大学 准教授)

日時

2021年12月21日(火) 19:00～21:00
オンライン開催(WEB会議システムZoom使用)

受講料

無料

対象者

TOEICのスコア500点以上を目指したい方
英語力のレベルアップを目指したい方

定員

20名程度

申込方法

お申込みはEメールにて受付いたします。必要事項を本文に入力して申込受付期間中に送信してください。

メールアドレス

mmukoza@miyazaki-mu.ac.jp 『@miyazaki-mu.ac.jp』の受信許可設定をお願いします。

必要事項

表題に「TOEIC講座を受講希望」と記載。本文に①氏名、②学校名・所属先など、③連絡のつく電話番号ご提供いただいた個人情報は本講座の運営および統計分析に使用し、これらの目的以外に使用することはありません。

申込受付期間

2021年11月10日(水)～12月9日(木)必着

* 受講者の決定はメールにて12月15日頃にお知らせします。

* 申込み後5日以内に受付返信がない場合は、受信許可設定を確認してお手数をおかけしますがもう一度送信してください。

ご注意

WEB会議システムZoomを使用します。

Zoomによる参加が可能な方に限ります。Zoomの使用方法等について、本学による説明や技術的なサポートは致しかねます。講座を視聴するための通信料(インターネット料金)は、受講生の負担となります。

宮崎公立大学公式SNS

公式YouTube



公式Twitter



お問合せ先

宮崎公立大学 地域研究センター(凌雲会館2階) TEL: 0985-20-4772 (土・日、祝日を除く9:00～17:00)

講座名	広告業界で日本・グローバル企業の双方から学んだ交渉力 ービジネスパーソンとして世界で通用するコミュニケーション力を磨くー	
実施日時等	令和4年2月4日（金）18時30分～20時30分	全 1 回
会場	宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講師	グループエム・ジャパン株式会社 Head of Business Development (事業開発担当取締役) 荒垣 直之 講座企画：宮崎公立大学 特任教授 西村 勇	
共催者	なし	
後援	なし	
その他スタッフ	なし	
受講者負担	受講料 無料	
配付資料等	なし	
募集定員	30 名程度	
対象	学生（高校生以下を除く）・社会人	
受講者数	受講申込者数： 3 名 受講者数： 3 名	

【講座の内容】

「内弁慶で情報発信が得意ではない」と言われている宮崎。

情報を広げる仕組みの理解を目的に、広告の概要→メディアプランニング→最近のトレンド→デジタルメディアの変遷→メディアミックス→広告予算の決め方→メディアプランの評価等、について紹介した。

表現方法としての「プレゼンテーション」は、自分達の製品やサービスを顧客に売り込む「一番大切なミーティング」として、事例を参考にしながら理解を深めた。

最後に、ひとつのものを作り上げる国際プロジェクトにおいて必要なコミュニケーションについて、世界各地にいるメンバーと実践している、相手への敬意・パートナーとして基本としているポイントの紹介等を行った。

groupm

TABLE OF CONTENTS

1 自己紹介

2 グループエムの紹介

3 広告業界の概要

4 メディアのプランニングとは？

5 プレゼンテーションのコツ

6 海外とのコミュニケーションのコツ

7 まとめ

8 Q & A

プレゼンテーションのコツ

1. Know Your Audience
プレゼンを誰が聞のか？を良く知る

2. Have a Story
プレゼン全体をストーリーでつくる！

3. Simple & Clear
簡潔に！

groupm

＊ビジネスのプレゼンテーションを勉強しなさいです！

【講師コメント】

宮崎市にコロナ感染症による「まん延防止等重点措置」が1月に発令され、対面予定の講座を急遽、Zoom による遠隔に切り替え参加は少人数であった。

広告についての知見があまりない学生の参加もあった。アンケートから、普段接することができない広告の裏側をのぞくことで、興味や理解が深まったと考える。広告業界への就職希望者もいて、講座終了後には具体的な質問が多く寄せられた。この講座が広告業界で働くことのきっかけになれば嬉しく思います。



宮崎公立大学 自主講座

広告業界で日本・グローバル企業の 双方から学んだ交渉力

ービジネスパーソンとして世界で通用するコミュニケーション力を磨くー

普段、広告というアウトプットはよく目にしていますが、今回の講座ではその裏側にどのような職種がありどのような仕組みや考え方でその広告が自分の目に触れているのか？などについて理解し、ますますボーダーレスになっていく世の中で、ビジネス上で海外の人達と、いかに通じ合い誤解なくコミュニケーションをとっていくか、というコツの実例を踏まえながら検討していきます。

講師 グループエム・ジャパン株式会社 Head of Business Development 荒垣直之氏

日時 2022年2月4日(金) 18:30～20:30

場所 宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール **ご来場の際はマスク着用をお願いします**

対象者 学生(高校生以下を除く)・社会人

定員 30人程度

受講料 無料

申込み

お申込みはEメールにて受付いたします。
必要事項を本文に入力して申込受付期間中に送信してください。

メールアドレス

koza@miyazaki-mu.ac.jp 『@miyazaki-mu.ac.jp』の受信許可設定をお願いします。

必要事項

表題に[2/4自主講座受講希望]と記載してください。
本文に①氏名 ②学校名(学生の場合は、学生と記載)・所属先など ③連絡がとれる電話番号
を記載してください。
ご提供いただいた個人情報は本講座の運営及び統計分析に使用しこれらの目的以外に使用することはありません。

申込受付期間

2022年1月5日(水)～1月26日(水)必着
*受講者の決定はメールにて1月31日(月)頃にお知らせします。
*申込み後5日以内に受付返信がない場合は、受信許可設定を確認してお手数をおかけしますがもう一度
送信してください。

ご注意

新型コロナウイルス感染拡大の状況によってはオンライン(Zoom)実施となる可能性があります。
オンライン(Zoom)実施となる場合事前に宮崎公立大学地域研究センターよりご連絡いたします。

宮崎公立大学公式SNS

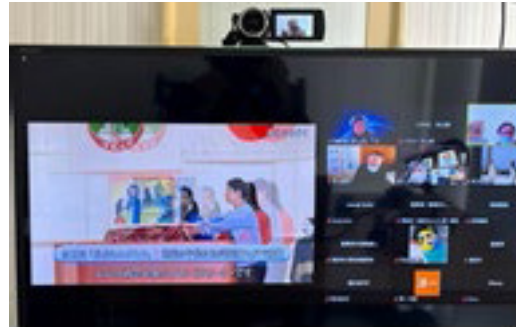
公式YouTube



公式Twitter



問合せ先：宮崎公立大学 地域研究センター（凌雲会館2階） TEL：0985-20-4772（土・日、祝日を除く9:00～17:00）

講 座 名	大学と地域連携―地域伝承から商品化 地域ブランドへの試み―	
実施日時等	令和4年2月6日（日） 13時00分～15時40分	全 1 回
会 場	宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講 師	ヒーリオセントリック代表 井上 喜司 画家 水元 博子 NPO 法人宮崎文化本舗 井上 優 講座企画：宮崎公立大学 教授 永松 敦	
共 催 者	なし	
後 援	なし	
その他スタッフ	那須 由佳（本学 学生） 民俗学ゼミ3年生	
受 講 料	無料	
配付資料等	パワーポイント資料	
募集定員	50 名	
対 象	一般市民	
受 講 者 数	受講申込者数： 45 名 受 講 者 数： 45 名	
<div><div>【講座の内容】</div><div><p>1 部 13 時 00 分～14 時 00 分 宮崎市 地域のお宝発掘・発展・発信事業（大宮地区）の成果報告 VTR4 本上映</p><p>2 部 14 時 10 分～15 時 40 分 地域アイデンティティー構築のために、地区内に伝わる景清伝説・宮崎城ものがたりの紙芝居制作に尽力された画家、水元博子氏。水元氏の絵をデザイン化して、大宮地区内の商品のブランド化を図るデザイナー 井上喜司氏 5 種類のデザインを披露され、商品によって使い分けることを想定され、機能性を重視した作品を公開した。全国各地の地域づくりに関わる井上優氏は、VTR の内容を評価したほか、考古学・歴史学・民俗学など多岐にわたる視点からの地域創生を評価する見解を示された。</p><p>2 年生の那須由佳さんは基幹演習の授業において、在来野菜の鶴首かぼちゃを利用したチーズ饅頭をつくったので、この場で紹介した。</p></div></div> <div><div>【講座風景写真】</div><div></div></div>		
<div><div>【講師コメント】</div><div><p>地域アイデンティティーの創出のために、多文化を活かすことが重要であることが確認された。現在、「景清公」「宮崎城ものがたり」の子ども向けの紙芝居を制作し、大宮小・池内小で活用していただいているが、この次に「神武様ものがたり」を制作しようという希望が多く出された。ただし、学校教育の現場では皇国史観に基づく神話教育は現在でも困難という意見が参加者から出され、一瞬驚いたが、地域に根差した伝承と、グローバルに見た比較神話学の視点において、制作すれば問題はないであろうという話でまとまった。予定していた地域住民の濱本悟史氏が急遽欠席されたので、地域創生に明るい NPO 宮崎文化本舗 副理事長 井上優氏にコメンテーターとして加わっていただいた。オンラインのお蔭で参加者全員が発言した画期的な会となった。</p></div></div>		

講座名	コミュニケーションとは話すことだけではありません なぜ異文化間コミュニケーションを学ぶ事が極めて重要なのでしょうか。	
実施日時等	令和4年2月8日（火） 19時00分～21時00分	全 1 回
会場	宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講師	宮崎公立大学 准教授 Scott Bingham	
共催者	なし	
後援	なし	
その他スタッフ	なし	
受講料	無料	
配付資料等	All material downloadable at MMU Link website.	
募集定員	50名程度	
対象	一般市民	
受講者数	受講申込者数： 20名 受講者数： 17名	
<div><div>【講座の内容】</div><div>Intercultural Communication is the study of how culture affects how we communicate with those around us - both with those who share our same culture and, more importantly, with those who come from different cultural backgrounds. In this course, I introduced the basic concepts of Intercultural Communication and why Intercultural Communication is crucial to becoming fluent and effective English speakers.</div></div> <div><div>【講座風景写真】</div><div></div></div>		
<div><div>【講師コメント】</div><div>This was a Zoom class, so reaction from and interactions with the students was very limited. I was able to cover all the points I had planned and the students “seemed” to be engaged with the lesson. Although Question and Answer time was given at the end of the lesson, only one question was asked and answered. Using Zoom severely limited my ability to interact with the students and demonstrate many of the concepts in the lecture. In the future, lectures should be conducted face-to-face, if possible.</div></div>		

宮崎公立大学 オンライン自主講座

令和4年2月8日(火) 時間：19時00分～21時00分
WEB会議システムZoomを利用して実施します。

異文化間コミュニケーション

コミュニケーションとは話すことだけではありません。
なぜ異文化間コミュニケーションを学ぶことが極めて
重要なのでしょうか考えてみましょう。

日本中で何千もの人が英語またはその他の言語を学んでいます。

それらの人達はスピーチ、ヒアリング、ライティング、リーディング、そして文法力をつけようと長時間を費やしています。しかし、文化がどれだけ私たちの間でのコミュニケーションに影響を与えているか、そして、文化の違いがいかに効果的コミュニケーションに重大な課題を与えるか、については殆ど学んでいません。

この講座では、文化が私たちのコミュニケーションにどのように影響しているかを学び、異文化間コミュニケーションへの基本概念のほか、流暢に、そして効果的に英語を話せるようになるためにいかに異文化間コミュニケーションが大切かを紹介します。



講師
Scott Bingham
(宮崎公立大学 准教授)

受講方法

自宅で受講

WEB会議システム
Zoomを利用
(インターネット環境が必要)

ご注意ください！

Zoomによる参加が可能な方に限ります。Zoomの利用方法等について、本学による説明や技術的なサポートは致しかねます。

定員

50名
程度

受講料

無料

通信料は各自負担願います。

申込方法

お申込みはEメールにて受付いたします。必要事項を本文に入力して申込受付期間中に送信してください。

メールアドレス

koza@miyazaki-mu.ac.jp

必要事項

表題に「異文化講座希望」と記載

①氏名、②学校名・所属先など

③連絡のつく電話番号

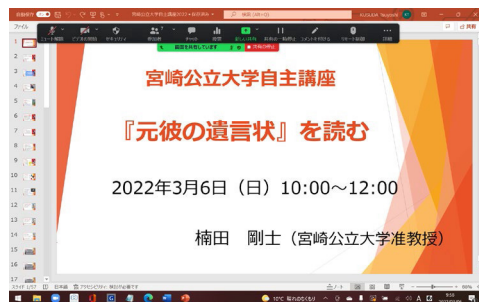
申込受付期間

令和4年1月5日(水)～1月27日(木)

*受講者の決定はメールにて2月3日頃にお知らせいたします。

お問合せ先

宮崎公立大学 地域研究センター(運営会館2階) TEL：0985-20-4772 (土・日、祝日を除く9:00～17:00)

講 座 名	『元彼の遺言状』を読む	
実施日時等	令和4年3月6日（日） 10時00分～12時00分	全 1 回
会 場	宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講 師	宮崎公立大学 准教授 楠田 剛士	
共 催 者	なし	
後 援	なし	
その他スタッフ	なし	
受 講 料	無料	
配付資料等	なし	
募 集 定 員	20 名	
対 象	一般市民	
受 講 者 数	受講申込者数： 8 名 受 講 者 数： 8 名	
<div><div><div>【講座の内容】</div><div>宮崎にゆかりのある、ベストセラー作品を取り上げ、受講者が小説の多角的な読み方に学ぶことを目的に講座を行った。まず『元彼の遺言状』のあらすじと、作者・新川帆立の略歴について紹介した。次に、本作が「このミステリーがすごい！」大賞の大賞を受賞したこと、単行本化から文庫化までの期間が短いことから出版社の期待の大きさが分かることなどを説明した。そして、公開されている応募時の本文と単行本の本文を比較し、題名・主人公名の書き換えの特徴や意味について解説した。小休憩を挟み、後半では、小説冒頭の舞台となるホテルや職場に注目し、なぜこの場所が選ばれているのか、漫画でどのように表現されているのかなどを解説し、殺人やトリックなどのミステリーだけではないミステリー小説の楽しみ方を提示した。</div></div><div><div>【講座風景写真】</div><div></div></div></div>		
<div><div><div>【講師コメント】</div><div>もともと対面での講座を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止対策のために Zoom によるライブ講座で行った。受講者に質問を投げかけ、Zoom のチャット欄で自由回答してもらい、それにコメントしながら講座を進めたり、長時間 PC・タブレット画面を見続けることがないように途中で小休憩を取ったりするなどの工夫を行った。</div><div>受講者にはチャット投稿は強制ではないこと、ビデオのオン・オフも自由であることを伝えたが、チャット欄には多くのコメントがあり、講師自身も新鮮な気持ちで講座を行うことができた。</div></div></div>		

宮崎公立大学自主講座 『元彼の遺言状』 を読む

いま話題の小説を(ネタバレせずに)読み解きます

講 師：楠田 剛士（宮崎公立大学准教授、日本近現代文学）

日 時：2022年3月6日（日）10時～12時（9時半開場）

会 場：宮崎公立大学 交流センター・多目的ホール

会場入場時の検温及び講座受講時のマスク着用等のコロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力ください。

対象・定員：一般市民・20名（受講無料）

申込方法：お申込みは E メールにて受付いたします。必要事項を本文
に入力して申込期限までに送信してください。

必要事項：表題に『元彼の遺言状希望』と記載 ①氏名（ふりがな）

②学校名（学生の場合学生と記載）・所属先など③連絡がとれる電話番号

申込期限：2022年2月25日（金）

無料託児について

交流センター内に無料託児所を準備します。託児希望の方は、お子様の氏名と年（月）齢を明記の上、
2月18日（金）までにお申し込みください。

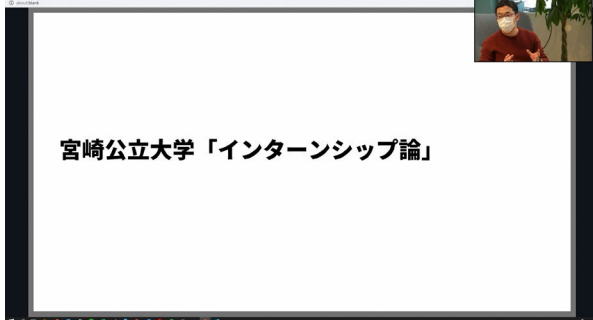
ご注意

新型コロナウイルス感染拡大の状況によってはオンライン（Zoom）実施または中止となる可能性があります。
オンライン（Zoom）実施または中止となる場合事前に宮崎公立大学地域研究センターよりご連絡いたします。

問合せ・申込先 宮崎公立大学地域研究センター 電話：0985-20-4772

メールアドレス：mmukoza@miyazaki-mu.ac.jp

※お申し込みの際にいただいた個人情報については適切に管理し、目的以外で使用することはありません。

講座名	採用広報だけでない、学生と共に成長するための インターンシップセミナー	
実施日時等	令和4年3月10日（木）16時00分～18時00分	全 1 回
会場	（学外）【 ATOMica（宮崎ナナイロ東館8階） 】	
講師	宮崎公立大学 科目コーディネート担当講師 新村 拓也 株式会社 栗山ノーサン 取締役食品事業本部長 池田 吉啓 株式会社 ATOMica Community Product 事業開発責任者 倉橋 朋子	
共催者	株式会社 ATOMica	
後援	なし	
その他スタッフ	なし	
受講料	無料	
配付資料等	なし	
募集定員	10名程度	
対象	県内企業人事担当者及び中小企業の経営者	
受講者数	受講申込者数： 10名 受講者数： 9名	
<div><div>【講座の内容】</div><div>数年前より採用スケジュールの変化によって注目されている「インターンシップ」。これまで多くの企業で実施されてきたのは、1日～数日の「見学型」を主とするものであった。しかしながら近年受け入れ先の企業・団体と学生が同じゴールを目指してともにチャレンジする「実践型」が全国的に注目されてきている。現在大学及び民間企業が行う実践型プログラムの参加学生を同時に受け入れている株式会社栗山ノーサン取締役食品事業本部長の池田様、そして民間企業として実践型プログラム「ATOMatch」を運営している株式会社 ATOMica コミュニティプロダクト事業開発責任者の倉橋様とともに、こうした実践型インターンシップが生まれてきた背景と実践型インターンシップを受け入れる際にどういったことを行っていて、どういった効果があるのかについて解説した。</div></div> <div><div>【講座風景写真】</div><div></div></div>		
<div><div>【講師コメント】</div><div>本学としてもこれまでは比較的短期のインターンシップに参加することを単位認定の要件としてきましたが、教育的効果の高いインターンシップについて議論を進めた結果、次年度から長期実践型インターンシップ科目「インターンシップ論」を開講することになりました。こうした背景も含め、地域内の多様なプレイヤー同士が共に成長を目指す環境をどのようにして作っていかれるか、そして大学がそこにどのような役割を果たせるのか、考える良い機会となりました。講座実施にあたりご参加いただきました皆様、講師としてご参加いただいた池田様、倉橋様、共催いただきました会場をご提供いただいた株式会社 ATOMica 様、配信をご担当いただいた松田様、そして宮崎公立大学地域研究センターの皆様に感謝申し上げます。</div></div>		



やわらかな知性を身につける。

宮崎公立大学
MMU LIBERAL ARTS



ATOMica

公開講座

INTERNSHIP SEMINAR

参加
無料

採用広報だけでない、学生と共に成長するための インターンシップセミナー

数年前より採用スケジュールの変化によって注目されている「インターンシップ」。これまで多くの企業で実施されてきたのは、1日～数日の見学を主とするものでした。しかし近年新たなインターンシップが注目されています。現在学生の受け入れを行う企業、コーディネート機関とともにこの新たなインターンシップについて解説します。

THU 16:00~18:00
オンライン同時配信 3.10

TOPICS

採用市場の変化 / 学生の企業選びの軸
最新のインターンシップのトレンド・利活用

会場 ATOMica (宮崎ナナイロ東館 8 階)

※新型コロナウイルスの感染状況によってはオンラインのみでの開催となる場合がございます。

お申込みはこちらのQRコードから



講師



株式会社栗山ノース
取締役食品事業本部長
池田 吉啓 氏



株式会社ATOMica
CommunityProduct 事業開発責任者
倉橋 朋子 氏



宮崎公立大学人文学部
科目コーディネーター担当講師
新村 拓也

主催：公立大学法人宮崎公立大学
共催：株式会社 ATOMica

問い合わせ先：宮崎公立大学 新村
Mail: shinmura@miyazaki-mu.ac.jp
TEL: 070-5488-6070

講座名	性表現の倫理学	
実施日時等	令和4年3月20日（日）15時00分～17時00分	全 1 回
会場	宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講師	広島工業大学 准教授 八重樫 徹	
共催者	宮崎公立大学 准教授 川瀬 和也	
後援	なし	
その他スタッフ	なし	
受講料	無料	
配付資料等	PDF データにて配布	
募集定員	50 名	
対象	高校生以上	
受講者数	受講申込者数： 11 名 受講者数： 7 名	
<div>【講座の内容】</div> <p>性表現の是非をどう考えるべきかについて、倫理的な観点からご講演頂いた。マンガや広告等における性的な表現に倫理的に問題があるとされる場合の理由を四つに区分して、それぞれについて妥当性をどう検討すれば良いかが教示された。</p>		
<div>【講座風景写真】</div> <div><div><div>エロいものは不道德</div><ul style="list-style-type: none">性的にあからさまな表現を含む出版物などが今の日本よりも厳しく規制される社会では、エロいものは一般に不道德だとされることもある例えば19世紀から20世紀初頭のイギリスやアメリカでは、貞操と禁欲を重んじる宗教的価値観から、性の乱れにつながるとされた出版物が攻められた性的快楽に溺れると真面目に勉強や仕事をしなくなる、などの悪影響があるという考えは近代</div><div><div>なぜ性表現が問題になるのか</div><ul style="list-style-type: none">あるものごとに倫理的な問題があると主張するからには、理由が必要「本当に悪いのかどうか」を考えるには、理由を検討しなければならぬ性的な表現が性的（すぎる）からダメとされるケースでも、ダメ理由はさまざま（「セクハラ」と「猥褻」は直接には関係ない）愛知県美術館のケースでは警察官が刑法175条（わいせつ物頒布等）に触れると判断した文春のケースでは「読者の信頼を裏切った」と会社が判断した法的判断や企業の営業上の判断は、かならずしも倫理的な考慮ではないしかし、もし倫理的に何の問題もないなら、編集長に休養を取作品の撤去を求めたりする必要は本当にあるのか？という話に</div></div>		
<div>【講師コメント】</div> <p>残念ながらオンラインに変更しての開催となりましたが、意欲的な受講者からのご質問もあり、理解を深めていただけたのではないかと思います。受講くださったみなさんに御礼申し上げます。</p>		

令和3年度 宮崎公立大学自主講座

性表現の倫理学

令和4年 **3月20日（日）** 15:00～17:00

講師

八重樫 徹さん（広島工業大学准教授）



企画・司会 川瀬和也（宮崎公立大学 准教授）

会場 宮崎公立大学 研究講義棟 2階 201中講義室

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、オンラインでの実施に変更することがあります。

定員 50名

参加費 無料

申込方法 お申込みはeメールにて受付いたします。必要事項を記入して、
3月11日（金）までに、下記メールアドレス宛送信してください。



メールアドレス mmukoza@miyazaki-mu.ac.jp

※『@miyazaki-mu.ac.jp』の受信許可設定をお願いします。

必要記入事項

※表題に「性表現の倫理学を受講希望」と記入し、本文に①氏名 ②学校名・所属先など ③連絡のつく電話番号を記入してください。

※いただいた個人情報は本講座の運営及び統計分析にのみ使用し、これらの目的以外に使用することはありません。

<お問合せ先>

宮崎公立大学地域研究センター TEL:0985-20-4772（土・日・祝日除く9:00～17:00）

講 座 名	よみがえる江戸時代の宮崎 2	
実施日時等	令和 4 年 3 月 23 日（水）10 時 00 分～12 時 00 分	全 1 回
会 場	宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講 師	宮崎公立大学 教授 大賀 郁夫	
共 催 者	なし	
後 援	なし	
その他スタッフ	なし	
受 講 料	無料	
配付資料等	なし	
募 集 定 員	20 名程度	
対 象	一般市民	
受 講 者 数	受講申込者数： 5 名 受 講 者 数： 5 名	
【講座の内容】		
<p>江戸時代に生きた庶民の風俗や慣習・考え方・価値観等を理解するには、当時引き起こされた「事件」をめぐって当事者が供述した調書を読み解いていくのが最良の方法である。今回は、文化 3 年 12 月 28 日に、延岡藩岡富牢舎を牢抜けした三郎兵衛と忠五郎の逃亡ルートと捕縛の経緯を追いながら、当人たちの考え方や牢番たちの言い分ほか、事件に関わった関係者たちの供述書をもとに考察した。当時牢舎は意外にも出入りが容易で、牢舎人と牢番たちが酒宴を行うなど風紀が弛緩していたことがわかった。結局牢抜けした二人と牢番二人が討首となり、荷担した罪の軽重により逼塞・戸丩・遠慮・呵流などがおこなわれた。</p>		
【講師コメント】		
<p>江戸時代の犯罪史については数多くの研究があるが、日向延岡藩関係の研究はいまだ十分になされているとは言いがたい。今回は延岡藩の牢屋内部の仕組みや捕縛組織などの一端が明らかになり、江戸時代を理解する一助になったと思われる。</p> <p>今回もオンラインのライブ配信であったが、交通機関を利用しなくても気軽に受講できるので、こうした講座形式も選択のひとつになると思われる。</p>		

宮崎公立大学 自主講座

よみがえる 江戸時代の宮崎 2

昨年度に引き続きシリーズ2回目の開催となりますが、初めての方でもご参加いただけます。

江戸時代の宮崎で起こった事件とその解決法を通して、
江戸時代の宮崎とそこに生きた人々の価値観について考えてみましょう。

新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、オンライン（Zoom）実施又は中止となる可能性があります。
オンライン実施又は中止となる場合は、事前に、宮崎公立大学地域研究センターからご連絡いたします。

令和4年

3月23日（水曜日）

時間：10時～12時

会場：宮崎公立大学交流センター
（多目的ホール）



講師
大賀 郁夫
宮崎公立大学 教授

江戸時代の宮崎について、理解を深めてみませんか？

新型コロナウイルス関連 ①

ご提供いただいた個人情報は本講座の運営および統計分析に使用し、これらの目的以外に使用することはありません。ただし、必要に応じ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため保健所等公的機関に提出する場合があります（参加者のみ）。

新型コロナウイルス関連 ②

当日はマスクの着用をお願いします。

恐れ入りますが、非着用の方は受講をお断りさせていただきます。



ご協力をお願いします

申込方法

FAX、郵送またはEメールにてお申し込みください。

FAX

0985-20-4773

郵送

〒880-8520

宮崎市船塚1丁目58番地

メールアドレス

mmukoza@miyazaki-mu.ac.jp

記載事項

①住所（郵送の場合のみ）②氏名 ③年齢 ④連絡がとれる電話番号 ⑤「江戸時代の宮崎を受講希望」と記載

申込期限

令和4年3月15日（火）

*受講者の決定は郵送またはメールにて3月18日頃迄にお知らせします。

定員

20名
程度

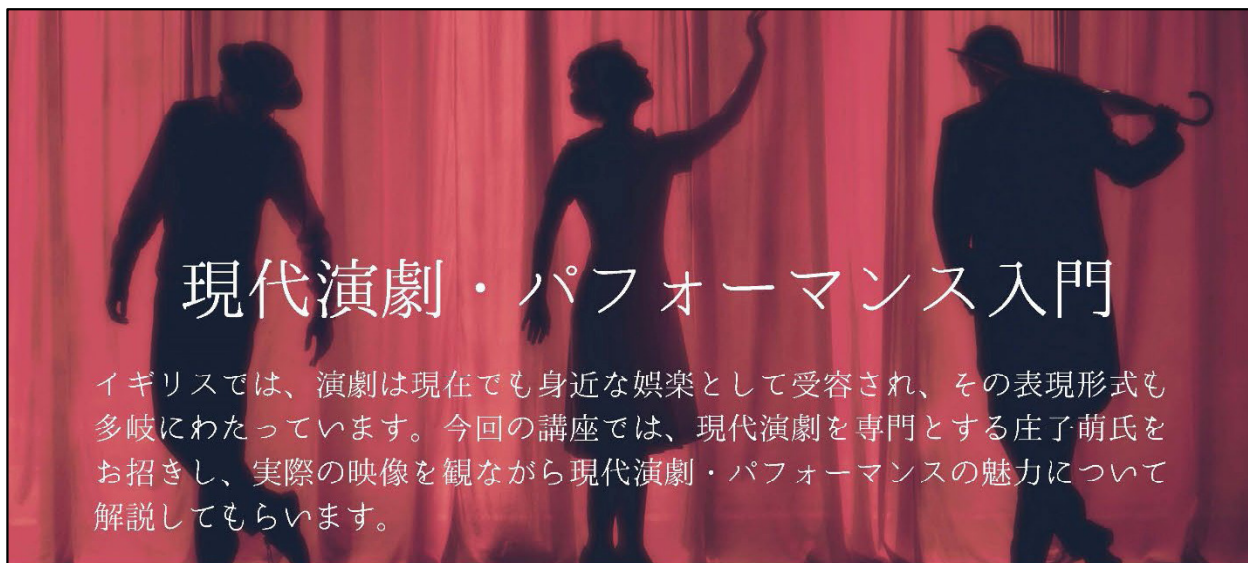
受講料

無料

お問合せ先

宮崎公立大学地域研究センター（凌雲会館2階） TEL：0985-20-4772（土・日、祝日を除く9:00～17:00）

講 座 名	現代演劇・パフォーマンス入門	
実施日時等	令和4年3月25日（金）18時00分～20時00分	全 1 回
会 場	宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講 師	庄子 萌（P h . D .） 講座企画：宮崎公立大学 准教授 村上 幸太郎	
共 催 者	なし	
後 援	なし	
その他スタッフ	なし	
受 講 料	無料	
配付資料等	なし	
募 集 定 員	30 人程度	
対 象	一般市民、高校生	
受 講 者 数	受講申込者数： 14 名 受 講 者 数： 15 名	
【講座の内容】		
まず前半にアンケートを行い、受講者がイギリス演劇に対しどのようなイメージを持っているかの確認を行った。それを踏まえた上で、イギリスにおける演劇の受容や、劇場の形態、地方都市での演劇フェスティバルについての説明が講師よりなされた。次に immersive theatre、one-to-one performance など、日本ではまだ定着していない形態の演劇やパフォーマンスの紹介や、その魅力について解説がなされた。最後に質疑応答が行われ、双方向的なやり取りが行われた。		
【講師コメント】		
オンラインでの実施のため、受講者の反応を見ながら進めることができなかったが、今まで聞いたこともないような形態の演劇やパフォーマンスを知ることができて、受講者も満足していたようだった。普段私（村上）が授業で扱わない内容ばかりであったので、内部の学生にとっては知識を補完する良い機会になり、刺激を得ることができたようだ。ただ、少し予定の時刻を過ぎてしまったので、高校生や一般の方が質疑応答の前に退出してしまったのは残念であった。参加者が演劇や文学について興味を持ってくれたことは間違いないと思う。		



現代演劇・パフォーマンス入門

イギリスでは、演劇は現在でも身近な娯楽として受容され、その表現形式も多岐にわたっています。今回の講座では、現代演劇を専門とする庄子萌氏をお招きし、実際の映像を観ながら現代演劇・パフォーマンスの魅力について解説してもらいます。

講師 : 庄子 萌 (PhD)

進行 : 村上 幸太郎 (宮崎公立大学准教授)

日時 : 3月25日 (金) 18:00~20:00 (オンライン開催)

対象者 : 演劇に興味のある方、英文学やイギリス文化に興味のある方

受講料 : 無料

申込方法

お申し込みはeメールにて受付いたします。必要事項を本文に入力して申込期限までに送信してください。

メールアドレス

mmukoza@miyazaki-mu.ac.jp

『@miyazaki-mu.ac.jp』の受信許可設定をお願いします。

表題に「演劇講座を受講希望」と記載し、本文に①氏名、②学校名・所属先など、③連絡のつく電話番号を記入

※いただいた個人情報本講座の運営および統計分析にのみ使用し、これらの目的以外に使用することはありません。

申込期限

令和4年3月17日 (木) 必着

※受講者の決定はメールにて3月23日頃までにお知らせします。

WEB会議システムZoomを使用します

※講座を視聴するための通信料 (インターネット料金) は、受講者の負担となります。

※Zoomによる参加が可能な方に限ります。Zoomの使用方法について、本学による説明や技術的なサポートは致しかねます。

宮崎公立大学公式SNS

公式YouTube



公式Twitter



公式LINE



お問い合わせ先 宮崎公立大学地域研究センター (凌雲会館2階) TEL: 0985-20-4772 (土・日・祝日除く) 9:00~17:00